

第 54 回 もも脳ネット 理事会（コアメンバー会議） 議事録

日 時：2024 年 8 月 27 日（火）19：00~20：00

場 所：川崎医科大学総合医療センター（かわさきコミュニティホール）

出席者：岡山医療センター（奈良井医師、森重 MSW）

岡山赤十字病院（岩永医師・橘 MSW・寺尾 MSW・長崎事務）

岡山大学病院（山下医師）

岡山光南病院（宮森医師・齋藤 MSW）

岡山市立市民病院（出口医師、梅田 Ns）

岡山労災病院（足立医師）

岡山協立病院（荒島 PT）

都窪歯科医師（山本医師）

岡山県介護支援専門員協会（丸田 CM）

備前保健所保健課地域保健班（山岡・原田）

岡山旭東病院（永井医師・片岡 PT）

岡山歯科医師会（白髪医師・西原医師）

かどや歯科医院（角谷医師）

岡山県歯科衛生士会（中山歯科衛生士）

川崎医科大学総合医療センター（井上医師、石山 MSW、桑田 MSW、池田 MSW、野崎 MSW）

計 15 施設 28 名（敬省略・順不同）

議 事

1. 脳卒中地域連携普及推進強化事業について（岡山市立市民病院：出口医師）

2024 年度幹事病院である岡山市立市民病院より下記報告を行った。

- ・ 連携強化のため研修会を年 2 回程度、1 回は出前研修を開催する必要がある。
- ・ 出前研修は「脳卒中・骨折患者の地域口腔栄養連携を考える」（案）をテーマに 2024 年 11 月 14 日（木）にハイブリッド（老人保健施設中荘での現地開催と、WEB 配信）での開催を予定している。今年度から、口腔アセスメント(OHAT-J)を地域連携パスに導入することもあり、歯科関連のスタッフも対象にした講演を検討している。
- ・ 2025 年 1 月 19 日（日）に岡山市立市民病院多目的ホールにて、午前中に連携強化のための研修会、午後に県民フォーラムを開催予定としている。午前中に開催する地域連携強化のための研修会では、多職種を対象にワールドカフェ開催を予定している。今年度から、口腔アセスメント(OHAT-J)を地域連携パスに導入することもあり、口腔管理、栄養管理を中心とした題目で、グループ討議を行う予定としている。
- ・ コロナ禍前に岡山市立市民病院が幹事病院として開催した県民フォーラムでは、400 名の参加者が来場した。今年度は感染対策をしたうえで、前回同様の規模での県民フォーラムの開催を予定している。今回のみ、岡山大学病院が主催する脳卒中循環器病基本対策法モデル事業の啓蒙活動の一環として県民フォーラムを行う形となるため、経費は、岡山大学病院が出すことになる。
- ・ 県民フォーラムの主催は岡山大学病院、令和 5 年度幹事病院である岡山市立市民病院、済生会吉備病院は企画運営を行う予定で準備を進めている。

2. 脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業について（岡山大学病院：山下医師）

- ・ 脳卒中循環器病対策基本法が策定され、脳卒中・心臓病等総合支援センターの事業を担う医療機関が各都道府県から1医療機関選ばれる。今年度、岡山大学病院が選ばれ事業を担う事となった。脳卒中・心臓病等総合支援センターの事業の中に「循環器病患者・家族の相談窓口の設置」があり、岡山大学病院に循環器病患者・家族の相談窓口を設置することとなった。医師や看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカー等の多職種が相談窓口担当者となっている。
- ・ 他に「地域住民を対象とした循環器病について、予防に関する内容も含めた情報提供、啓発活動」「地域の医療機関、かかりつけ医を対象とした研修会、勉強会の開催」が事業内容として挙げられている。循環器病についての研修会や勉強会の開催は現在調整中である。また、地域住民に対しての情報提供に関しては、パンフレットの作成等を行い、地域住民に伝わるように啓蒙活動を行っていく予定である。

3. その他

急性期病院の医師より下記相談あり。

- ・ 急性期医療機関から回復期リハビリテーション病院へ転院し自宅退院した患者が、退院後のフォローアップで受診される。回復期リハビリテーション病院を退院後、介護保険のサービスでリハビリを続けているようだが、フォローしていく経過の中でゆっくりとADLが低下している患者がいる。介護保険でリハビリを受けている患者が、医療保険を利用してリハビリを受けることはできるだろうか。

居宅介護支援専門員より下記意見あり。

- ・ デイサービスと通院リハビリは併用可能であるため、利用希望があれば担当ケアマネジャーへ相談してもらいたい。ただ、通院リハビリについては、通院希望している医療機関へ相談が必要であるため、各医療機関の相談窓口にも併せて相談してもらうようになる。
- ・ デイサービスとデイケアは提供するサービスが異なる。デイサービスは日常生活上の支援や訓練を目的としているのに対して、デイケアは老人保健施設や病院、診療所などの施設へ通所し、身体機能の回復と維持を目的としている。そのため、該当患者が利用しているサービスがデイサービスかデイケアどちらを利用されているか確認してもらいたい。
- ・ 最近のリハビリに力を入れているリハビリ特化型デイサービス事業所も増えているため、そのような事業所を利用することも可能である。
- ・ リハビリ目的で介護老人保健施設へ1か月～2か月程度、入所し短期集中でリハビリを受けることも可能である。

4. 今後の会議日程について

- ・ もも脳ネット運用会議（運用総会）

日 時：令和6年9月25日(水)

場 所：岡山医療センター

幹事病院：岡山旭東病院

- ・ もも脳ネット理事会

日 時：令和6年11月19日(火)

場 所：川崎医科大学大学総合医療センター（1階コミュニティホール）

以上